

生目台東小学校・生目台西小学校

統合準備委員会だより

第2号

9月13日に開催された第2回統合準備委員会では、統合後の小学校名について、「生目台東小学校の名称をそのまま使用する」か、「新しい小学校名をつける」か、協議を行いました。

☆ 統合後の小学校名について

事務局からは、「生目台東小学校の名称をそのまま使用する」案が提案され、統合準備委員会として、子どもたちにとってよりよい教育環境の充実を第一に、教職員やPTAの負担や生目台地区の歴史等も勘案し、協議を行いました。

その結果、以下に示すような様々な意見がありましたが、最終的に統合準備委員会の意見として「生目台東小学校の名称をそのまま使用する」ことで一致しました。

【事務局の提案理由】

- 令和8年4月を目指す小中一貫校の設置は、宮崎市において初めての取組となる。今後、小中一貫教育を推進していく中で、義務教育学校への転換など、将来的に小学校名を使用しなくなる可能性がある。
- 地域の要望である速やかな小学校統合を実現するには、早い時期に学校名を決定し、学校、PTA、行政それぞれ、統合に向けた準備を進める必要がある。
- 生目台東小学校の名称を変更する場合、生目台西小学校の閉校に加えて、以下のような取組事項が増え、学校、PTA、行政それぞれの負担が増加する。
(例) 校名・校歌・校章・校旗・体操服・学校銘板・緞帳等の整備、生目台東小学校の閉校式典、新小学校の開校式典、生目台東小児童の学籍処理等。

【協議の中で出た意見】

- 西小の子どもたちや校区住民の心情を考えると、手間暇はかかるかもしれないが、新しい小学校名とするのがよいと思う。
(以下、「生目台東小学校の名称をそのまま使用する」ことに賛同する趣旨の意見)
- 昔から生目台は一つであり、地域の行事も在籍校の区別なく行っている。皆、生目台の児童であり、やがて生目台中学校の卒業生となる。子どもたちの教育環境の向上を第一に、PTAや学校の負担も考えると、学校名は変更せず、スムーズに統合を実現させるのが一番ではないか。
- 今回のきっかけとなった地域からの要望の趣旨は、子どもたちの教育環境の向上のための小中一貫校の設置とその前段階としての小学校統合に早急に着手してほしいというもの。
- 行事での子どもたちの様子を見てみると、在籍校に関係なく交流している。大人の固定観念や感情論で子どもたちを傷つけることはあってはならない。








○校名に対する子どもたちの意識と大人たちの意識は違うのではないか。子どもたちに対しては雰囲気づくり、地域に対してはこの「統合準備委員会だより」を各戸配布するなどして、丁寧に説明していくことが大事である。

○学校現場としては、統合だけを考えても、通常の学校運営を行いながら準備を進めていくことの負担は大きい。子どもたちの送り出し、受入れにできるだけ力を注ぎたい。

○苦労して東小を閉じ、新しい学校名をつけたとしても、小中一貫校として再スタートする令和8年度以降は、●●学園、●●小中学校といった、通称名が前面に出ていくことになるのではないか。

☆（参考）生目台地区小中学校の将来イメージ

下の図表は、生目台地区の小学校統合と小中一貫校の設置イメージについて表したものです。これらは、あくまで想定であり、学校の統合には市議会の議決が、小中一貫校の設置には教育委員会の議決が必要です。

	生目台西小学校	生目台東小学校	生目台中学校
R 6 年度			
R 7 年 4 月	生目台地区の <u>二つの小学校</u> が一つになる。	生目台東小学校【統合校】 ・生目台西小学校と統合	生目台中学校
			
R 8 年 4 月	生目台東小学校【統合校】と生目台中学校から成る <u>小中一貫校（小中一貫型小学校・中学校）</u> がスタートする。 <u>宮崎市で初めての小中一貫校</u> となる。	●●小中学校・学園（小中一貫校）	
		生目台東小学校【統合校】	生目台中学校
			
		<ul style="list-style-type: none"> ・●●小中学校や●●学園などの通称名を用いる。 ・通称名については、今後検討。 	

< 次回の統合準備委員会は12月に生目台西小学校で開催する予定です。 >

発 行：生目台東小学校・生目台西小学校統合準備委員会

事務局：宮崎市教育委員会企画総務課

〒889-1696 宮崎市清武町西新町1番地1

電話：0985-85-1822 FAX：0985-44-5445

https://www.city.miyazaki.miyazaki.jp/education/board_of_education/356137.html

※これまでの統合準備委員会だよりは、上記のQRコード等からご覧いただけます。

